

# えびの

# 市議会 だより

第129号

令和3年7月20日

Ebino City Assembly Report 2021/7/20 Vol.129



# 6月定例会概要

令和3年6月定例会は、6月4日から6月18日までの15日間開催し、報告7件、議案10件、委員会提出議案1件を審議しました。主な議案等を報告します。

## ○令和3年度一般会計予算の補正 (第2号)の承認について

- ・低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)事業  
16,359千円

### ポイント

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得のひとり親の子育て世帯に対し、児童1人当たり50,000円を支給するものです。

## ○令和3年度一般会計予算の補正 (第4号)について

- ・事業者収入減対策事業補助金  
30,956千円

### ポイント

県が発令した緊急事態宣言の発令期間において、外出自粛及び会食制限などの影響を受け、収入が減少した商工業者を対象として、えびの市商工会が事業主体となり実施する事業者収入減対策事業に対し補助を行うものです。

## ○令和3年度一般会計予算の補正(第3号)について

- ・自治公民館等整備事業補助金  
2,995千円

ポイント 自治公民館建設を行う大明司自治会に対し補助金を交付するものです。



- ・低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金  
(ひとり親以外の低所得世帯分)  
1,335万円

ポイント 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり50,000円を支給するものです。  
(対象児童267人×50,000円)

- ・えびの産種雄牛交配推進事業補助金  
10万円

ポイント えびの産の種雄牛が誕生し期待が高まる中、優良母牛への交配推進を行い、えびの産種雄牛のPRと早期枝肉情報の収集に努めるものです。



- ・低コスト農業確立対策機械導入事業補助金  
54万円

ポイント ドローン技術講習会受講経費を補助するものです。

- ・公衆無線LAN環境整備事業委託料  
1,239万円

ポイント 災害時に電話回線が利用できない場合でも、インターネットを経由して情報収集や通信手段を確保できるよう、指定避難所8カ所にWi-Fi環境を整備するものです。

- ・小学校体育活動推進校実践研究事業  
285千円

ポイント 令和3年度小学校体育活動推進校として、県の指定を受けた飯野小学校が取り組む実践研究に伴う費用を計上するものです。



# 総務教育 常任委員会 報告

6月定例会において、当委員会に付託された報告1件、議案1件について審査を行いました。審査の結果、報告第5号は反対の討論があり、挙手による採決の結果、賛成多数により承認すべきものと決まりました。議案第35号は討論はなく、全会一致で原案のとおり決まりました。以下、主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

## 報告第5号 専決処分したえびの市税条例等の一部を改正する条例の承認について

地方税法等の一部を改正する法律、地方税法施行令等の一部を改正する政令、地方税法施行令の一部を改正する政令、地方税法施行規則等の一部を改正する省令、地方税法施行規則の一部を改正する省令が令和3年3月31日公布され、いずれも原則として同年4月1日から施行されるものです。

**Q**

入湯税の改正について、条例が改正されていない中で、今までスポーツ合宿等には入湯税を無償化していたのか。

**A**

平成14年度に様式の改正を行った以降は課税免除を行っていた経緯があるが、それ以前については、記録が残ってお

らず、確認できない状況である。

**Q**

どういう経過のもとで専決処分することになったのか。

**A**

改正については、市税条例と市税条例施行規則との相違に気付いた時点で速やかに本来の状態に戻す必要があることを担当課で判断して専決処分を行った。

### 【反対討論】

今回の報告第5号は、地方税法の改正によってそれぞれ自治体の市税条例を改正しなければならぬとある。3月31日付けで公布され専決処分をしたということだが、これについての異論はない。しかし、この改正の中に地方税法とは関わりのない目的税が含まれてお

り、えびの市が条例にない中で運用されていたことが発見された。このことを改善されるのは非常に良いことであるが、議会にも諮ら<sup>ほか</sup>ず専決処分したことは議会軽視と言わざるを得ない。よって、報告第5号に反対する。

総務教育常任委員会

委員長 西原 義文



# 産業厚生 常任委員会 報告

6月定例会において、当委員会に付託された議案6件について審査を行いました。審査の結果、議案6件については、討論はなく、採決の結果、全会一致で決まりました。以下、主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

## 議案第31号 西諸地区水利施設管理強化事業の事務の委託について

浜ノ瀬ダムにおいて、ダム上流域の予想降雨量を上回る雨が予想されるときに、国土交通省の判断によりダム水位を下げるために事前放流を行うもので、小林市に対し事務の委託を行うものです。

**Q**

えびの市の委託費の負担はいくらか。

**A**

現状の国の要綱では、負担を求められていないが、

今後、要綱改正になった場合には、市の負担も出てくると考えている。

**Q** 今までに、危険水位を超えたことはなかったか。

**A** 通常のダムからの越流はあるが、氾濫を起こすほどの水位上昇はない。



浜ノ瀬ダム

### 議案第32号 えびの市国民健康保険税条例の一部改正について

新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入等が減少した被保険者等に対して、令和3年度分の国民健康保険税の減免を行うものです。

**Q** 対象者数はどれくらいを見込んでいるのか。

**A** 収入要件以外を満たす約1500世帯の中から、昨年の収入より今年が30%以上の収入減が見込まれる世帯が申請の対象となる。

**Q** 市民には、内容が理解できるとどのように通知しているか。

**A** 市のホームページにお知らせと様式を掲載し、対象者全員に対し、国民健康保険税の当初課税通知書の中に減免に関するチラシを同封している。

### 議案第33号 えびの市介護保険条例の一部改正について

令和3年度において新型コロナウイルス感染症の影響により一定程度の収入が減少した第1号被保険者に対して介護保険料の減免を行うもので、申請件数は昨年と同程度の5件を想定している。

**Q** 国の指針に照らすだけでなく、対象者を増やすため

に市単独として所得の線引き等の議論は無かったのか。

**A** 国庫補助金であり会計検査の対象となるため、国の基準に基づいて、しっかりとした算定をして減免を行う。

### 議案第34号 えびの市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大や近年相次ぐ災害を受けて、事業者に感染症への取組みを義務付けるなどの対策を強化するものです。

**Q** 介護施設等従事者の仕事量が增えると思われるが、その際の点検、確認等はどのようにするのか。

**A** 取組みの徹底を求める観点から、委員会の開催や指針の整備、研修等の実施に加えて訓練を義務付け、保健所等と連携して事業者を指導していく。

**Q** テレビ電話設置等の活用とあるが、施設入所等のオンラインと理解してよいか。

**A** 会議や多職種連携におけるICTの活用であり、他に利用者宅に向いてサービスの内容を説明する対応等も想定したものである。

産業厚生常任委員会

委員長 中山 義彦

### 議会報告会について

令和3年度の議会報告会の開催について、議会報告公聴特別委員会において検討しましたが、新型コロナウイルス感染症の状況やワクチン接種の状況を考慮した結果、9月25日までの開催は行わないという結論となりました。

改選前に行う最後の議会報告会でございますが、市民のみなさまにおかれましては、ご理解をお願いいたします。

議会報告公聴特別委員会委員長 上原 康雄

# 予算審査 特別委員会 報告

## 令和3年度 予算審査特別委員会報告

6月定例会において、当委員会に付託されました議案2件の審査を行いました。

審査の結果、原案のとおり決まりました。

以下、主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

**議案第36号 令和3年度えびの市一般会計予算の補正(第3号)について**

### 【民生費】

**新型コロナウイルス感染症対策費**  
子育て世帯生活支援特別給付金  
(ひとり親以外の低所得世帯分)

1, 335万円

(対象児童数267名)

X50,000円)

**Q** 要申請に該当する対象者への情報周知方法は。

**A** 市の広報誌やホームページを活用し、随時周知していく。県でも広報することになっていて、県内高校へのチラシ配布や県のホームページにも掲載される。窓口等でも広報し、対象者に目に付くように努める。

### 【衛生費】

**美化センター運営費**

可燃ごみ処理検討委託料  
495万円

**Q** 検討内容の詳細は。

**A** 西諸2市1町では、これまで西諸地区4R協議会で焼却施設更新について協議を重ねて来た。焼却施設の広域処理について最終的な協議を行った結果、ごみの分別について小林市と方向性が合わず、共同ではなく各市町で検討する結論に至った。今回のデータを検討材料の比較の一助とし、総合的に判断して議会にも理解を得ながら進めていく。

### 【農林水産業費】

**畜産振興事業費**

地産地消応援消費対策事業補助金  
360万円

**Q** 昨年も実施されたが、地元産業への意識向上や畜産に関する向上に繋がっているのか。

**A** 昨年も、市内小中学校での学校給食や飯野高校生への理解醸成も含めて実施した。効果はなかなか目に見えるものではないが、農業が職業選択の一つになるためにも必要な取り組みだと考えている。

### 【衛生費】

**新型コロナウイルス感染症対策費**

7, 200万7千円

**Q** 当初13医療機関でワクチン接種対応予定と聞いていたが、14医療機関で予算算定されている理由は。

**A** 当初13医療機関でスタートしたが、5月に入りワクチン接種に協力したいとの申し出があった。申し出後、様々な手続きを経なければならぬため、全ての手続きが終わったら始めていただけ。

### 【商工費】

**新型コロナウイルス感染症対策費**  
事業者収入減対策事業補助金

3, 095万6千円

**Q** 今回10万円の支給額となった理由は。

**A** 各市町村独自の支援策を出す前に、宮崎県が県下全域の事業者に対して50%以上の影響を受けた事業者に対して10万円の支援策を打ち出した。市としては、より多くの事業者を支援する観点から前回同様30%以上の影響とし、県の支援額と合わせ、他の自治体も確認して同額で合わせた。

予算審査特別委員会

委員長 遠目塚 文美

※4Rとは、①リフューズ(ことわる)②リデュース(減らす)③リユース(繰り返し使う)④リサイクル(資源として再利用する)

※一般質問の際のマスクの着用については、えびの市議会では議場で3密対策をとっているため、各議員の判断にゆだねています。

### 市長・副市長に見解を伺う!!



吉留 優二  
議員



**質問** 営繕工事に係る工事書類を簡素化することは、受注者双方の業務負担を軽減することが出来るが、副市長に見解を伺う。

**副市長** 工事書類については宮崎県の様式に準じて簡素化を図っていく。再度確認をして業者の負担軽減になるように努めていく。

**質問** えびの高原の県道一号線を早期開通させるため、様々な角度から強く要望していく必要があると考えるが、市長に見解を伺う。

**市長** 県道一号線は重要なルート。知事にも直接面会をし訴えている。改めて県に要望していく。

**質問** 新型コロナウイルス感染症対策強化と変異株を含めたPCR検査が手軽で安価にできる体制が必要だが市長に見解を伺う。

**市長** PCR検査の必要性は重要視している。通常ウイルスや変異株ウイルスでもこれまでの感染対策を行ってもらいたい。本市は感染拡大などの状況でないのでPCR検査は市立病院で行っている。

**質問** えびの高原キャンプ村گرانピング事業は、利用促進に繋がると考える。市長に見解を伺う。

**市長** 議会で承認もらえれば新たにگرانピングの展開を考える。



えびの高原キャンプ村

### 公務員退職者の再任用の根拠は？



松窪 ミツエ  
議員



**質問** 公務員退職者の再任用の根拠となるものは何か。

**総務課長** 地方公務員法及びえびの市職員の再任用に関する条例である。

**質問** どのような人が対象か。  
**総務課長** 25年以上勤務し退職した者で当該退職の日から起算して5年間を経過するまでにある者。最長65歳、年金受給の年齢に達するまでの者。現在9名を再任用。

**質問** 任期はどれくらいか。  
**総務課長** 一年を越えない範囲で一年ごとの更新になる。

**質問** 一般の市民雇用への影響はないものか、考えは。

**市長** 影響はないと考えている。  
**質問** 「感染症患者の人権擁護に関する条例」の制定の考えは。

**総務課長** 本市には「えびの市におけるあらゆる差別をなくし人権を守る条例」がある。研究の必要性を検討する。

**質問** 企業誘致の現状と今後の見通しについてはどうか。

**企業立地課長** 複数社と交渉している。企業向け広報や企業訪問等も努力している。

**市長** 広報に関しては工夫する。



# 一般質問

**質問** 平成29年にも道の駅にコインシャワーの設置の要望をしていたが、道の駅のあり方も大きく変化している。災害時に道の駅を利用し車中泊が多くなっている。再度コインシャワーの設置をお願いするが。

**畜産農政課長** 道の駅えびのは駐車場が災害時の避難場所に指定

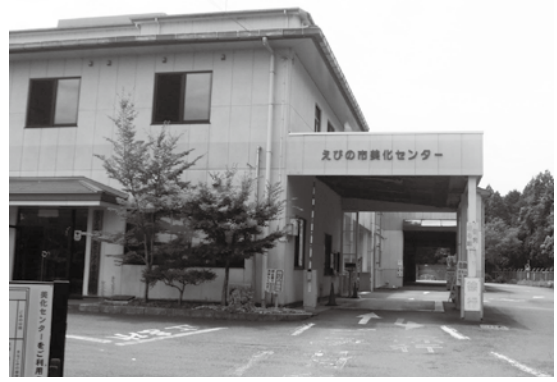


西原 義文  
議員



## 美化センターのあり方について

されている。設置となると指定管理者と協議し、施設の問題、排水処理、衛生管理などが想定される。県内で設置されている道の駅の現状等を調査させていただきたい。



今後のあり方を検討する美化センター

**質問** 岡元水路の取水口問題はどうなっているのか。

**市長** 令和4年度から担当課に調査するように指示をする。



栗下 政雄  
議員



## 防衛関連企業の誘致を!!

**市長** 元防衛省、事務次官を議員から紹介して頂き、一般社団法人日本防衛装備工業会専務理事のところにダイレクトメールを発送している。最終的には訪問したいと思っている。

**質問** 堂本水路は50年前のえびの地震でかなり傷んでいる。年次ごとの改修計画を示せ。

**市長** 西郷地区は、護岸工事が約130mされておらず、平成27年度より護岸工事を実施している。

**質問** 市道吉田温泉、高山線の市道は救急車の通行が困難な市道である。担当課に調査させる考えはないか。

**市長** この市道の件について以前も質問があった。担当課に指示をする。

**質問** 防衛関連企業誘致は、どのようになっているのか。



防衛関連企業の誘致を望む!!

支援が必要な人に適切な支援を



小宮 寧子  
議員



**質問** 学校でのフッ化物洗口実施に向けて、現在の進捗状況は。

**学校教育課長** 現在、保護者説明会の開催を予定しており学校と調整中である。実施に向け備品、消耗品等は昨年購入し全学校に配布している。今年度中に洗口開始できるように進めていく。

**質問** デジタル格差を解消するため、デジタル機器が不慣れな人や高齢者向けのスマートフォン教室は実施できないか。

**企画課長** 携帯ショッップの協力を得ながら、自治会単位での講習会を出前講座的な形式で実施できないか検討を進めていく。

**質問** 「生理の貧困」への支援として、公共施設や学校のトイレに生理用品を無償設置できないか。



**総務課長** まずは実態の把握と支援を検討していくが、当面の対応として人権啓発室や女性相談所において寄附を募り、支援を必要とする人に配布する取り組みを始める準備をしている。

**教育長** 学校では保健室に常備し教職員に相談する体制であり、子ども達が気軽に相談できる環境、教職員が気付くことが大事である。现阶段では設置する考えはない。

市長の政治姿勢



竹中 雪宏  
議員



**質問** コロナワクチン予防接種の予約受付体制は、改善が必要と思うが。

**健康保険課長** コールセンターの対応人数の調整やアナウンスの内容等見直しを図った。今後、市民サービスの第一に苦情が軽減されるよう改善策を検討していく。

**市長** 途中での改善も含めて、本庁・両出張所等でサポートをしながら臨機応変に対応していく。

**質問** 飯野高校を守り育てる支援策の一環として給食の提供を。

**市長** 学校へ中身は伝えているが実現していない。今後とも県とすり合わせが大事になってくる。

**教育長** 高校等とも協議をしているが、給食の時間を設けるのが難しいと伺っている。これからも



しっかりと伝え、学校の事情も含めしっかりとやっていきたい。

**質問** 永山運動公園内のテニスコート増設について。

**市長** 教育委員会としっかり詰めて、早い時期に方向性が出る様に検討を進めていく。

**質問** 緊急事態宣言下に伴う道の駅出荷者に対する支援は。

**市長** 出荷者の生産効率に繋がる支援策を構築していきたい。



# 一 般 質 問

## 介護保険料引き下げ!!



金田 輝子  
議員



**質問** 第7期より介護保険料が安くなった要因は何か。

**介護保険課長** 介護保険給付費準備基金から1億5,380万円基金の活用を行うことで保険料を抑制している。又、介護予防事業で継続している「はつらつ百歳体操」の参加者、運営しているサポーター、介護事業者、行政の共同取り組みも一次予防事業に繋がっている。

**質問** 団塊世代が75歳以上になる25年度の保険料は7,000円を上回ると推計されるが、予測については。

**介護保険課長** 高齢化率、介護認定率が高いので月額6,744円を見込んでいます。

**質問** 地域のボランティアによ



健康発信する地域の輪

る支え合い事業が高齢化と共に転換期が来たと思うが、ボランティアのあり方についても支援なしでは行動出来ない部分もある。市の支援が明確化されている事は何か。

**福祉課長** コロナ禍で公民館開催が出来ない時は、見守りを兼ねた訪問型による実施をお願いし、支援としてはこれまで通り材料費とボランティアに対する実費弁償相当分を活動費として支給する。

## 優良企業の誘致を急げ!



中山 義彦  
議員



**質問** 産業団地の企業誘致状況はどうか。

**市長** 現時点では、事前協議申込書が数社から出されているが、立地が確定した企業はない。

**質問** 産業団地の目的は多種多様な企業誘致、働く場の創出、人口減少に歯止めをかけることである。このコンセプトは変わらないか。

**市長** 変わっていない。

**質問** 食品移動販売事業者に対して、市の支援はできないか。

**企画課長** 移動販売には、市民から一定の需要があり、移動にはコストもかかるので、既存事業者の継続や新規の事業参入を促進する制度を構築する。

**質問** 飯野市街地に、市民が使

える広場を要望する声が多い。公園を計画してもらいたい。

**市長** 遊具等がある都市公園のニーズがあるかを調査し、提言を含めて検討する。

**質問** 地域防災力の要である消防団員の出勤報酬を、徐々にでも国の基準の一日当たり8千円に近づくよう、引き上げられないか。

**市長** 西諸で統一した考えで額を決めているが、消防団とも協議を行っていく。



企業の進出を待つ産業団地

ゴミ処理行政・道の駅えびのびのしくみ



小東 和文  
議員



**質問** 本市指定のゴミ袋については、ゴミ処理費用の財源の一部として転嫁されると思っていたが、市の収入にはなっていないとのことと驚いている。一袋一円でも二円でも市の収入にするのだと、そのような考えはないのか。

**市長** 意見を参考にさせて頂く。

**質問** 美化センター設立時に苧畑・坂元・大明司・前田の4自治会に対して周辺に迷惑をかけるという事で、その見返りとして浴場施設を市が造ったが、老朽化、修繕費がかさみ5年前に閉鎖した。その間、悪影響は無かったにも関わらず確約書に基づき一地区に年間40万円支払い続けているが税金の使い道として市民の理解は難しいと思う。再検討すべきだ。



道の駅えびのびの拡張を提案している西側農地

**市長** 平成9年の設立当時に地元と合意形成したものであり市の責任として、美化センターのあるうちは継続して払っていく考えだ。

**質問** 道の駅を拠点にするためには西側農地を買収し交流人口の増加、情報発信基地としての機能強化のための新しい仕掛けが必要。  
**市長** 土地利用も含め引き続き視野の中に入れていきたい。

well-beingなまちづくり



遠目塚 文美  
議員



**質問** 宮崎県発の带状疱疹研究「宮崎スタディ」によると、日本の带状疱疹は50歳から急に増え始め80歳までに3人に1人が罹患。皮膚症状が治まっても神経痛に移行し苦しむ方もいる。ワクチン接種による効果も実証されているが自己負担が高額である。費用助成とレクチャーの機会の検討は。

**市長** 今後、調査をしていく。

**質問** 日米仏共同訓練地元説明会での要望事項の検討は。

**市長** 自治会長と協議し、岡元尾八重野線全区画の外側線を整備する（6月17日に入札）。

**質問** 要望書を提出した女性支援（生理用品の学校・公共施設での無償設置等）についての検討は。  
**教育長** 学校で気軽に相談出来る

る環境作りと併せて、モデル校指定も案として学校と協議する。  
**市長** 市民への周知等、具体的出来ることから始める。

**質問** 八幡丘公園改修整備でのインクルーシブ化の考えは。

**市長** 要望は把握している。しっかりと方向性を具現化していく。

**質問** 屋内で遊べる環境整備は。  
**市長** 既存施設の活用を考えている。早い時期に方向性を示す。



遊びを通して学び合う環境

# 一 般 質 問

ずっと住み続けたいまちを目指して!!



田口 正英  
議員



**質問** 令和3年4月1日に社会福祉法の一部が改正され、その中に地域住民が抱える複合的な課題に対応する包括的な相談支援、社会参加の支援など重層的な支援体制作りが求められているが何う。

**市長** 福祉行政はますます多様化する中でいろんなケースが想定される「断らない」相談窓口の取り組む姿勢は変わらないが、さらに包括的な相談を行政が受け皿となっていく新たな体制作りが求められているという認識でいる。

**福祉課長** 本年度第4期えびの市地域福祉計画を策定することとして今の中で今回の計画と併せて既存の相談支援などの取り組みをいかしながら地域住民の複雑化、複合化した支援ニーズに対応する

重層的支援体制整備事業の包括的な支援体制作りに着手していく。

**質問** 向江橋上流の法面が崩壊の危険にさらされている。地域住民の安全な生活環境を守る対策が必要と思うが災害防止対策を講じてもらえるか何う。

**農林整備課長** 直ちに崩壊の危険はないが背後に住宅もあり改修の必要性はあるため、今後水利関係者と協議する考えである。



市民の安全な暮らしを守れ

災害対策と子育て支援を



西原 政文  
議員



**質問** 西郷霊園下の水門は自動転倒では旧橋本商店付近の堂本用水路に負荷がかかり危険だ。

**農林整備課長** 自動転倒式にしない形で年度内に施工する。県の補助金申請をしている。

**質問** 岡元地区の金原採石付近の浸水対策をしたか。

**建設課長** 市道にある分水板の破損が原因と考え修理し対策をした。今後状況を見て判断する。

**質問** 市民にお願いしたアンケートに寄せられた要望・苦情をまとめ市長に渡したが検討したか。

**建設課長** 島内平松地区の横断歩道付近は側溝にフタを設置し白線は6月17日に入札予定。共立病院前の側溝は安全対策をとる。

**病院事務長** 苦情を真摯に受け

止め院長に報告した。改善に努める。

**質問** 菅政権は高齢者の病院代1割を2割負担に増額した。受診抑制となり重症化を招く。影響は。

**健康保険課長** 影響はあるが施行後3年間は配慮措置と認識している。

**質問** 給食費無償化をと言ってきた。現状はどこまで実現したか。

**学校教育課長** 貧困対策として就学援助の制度により準要保護まで無償としている。



改修が必要な堂本用水路と小田堂川

公共施設の安全確保を



上原 康雄  
議員



**質問** 老朽化が進む公共施設における事故を未然に防ぎ、市民に安心して施設を利用していただくために、施設管理者が日常的、簡易的に施設の点検を行えるよう、また専門家でない職員でも簡単に施設の点検ができるよう公共施設点検マニュアルが作成された。市長はこのマニュアルの運用について職員に対してどのような指示をされたのか。

**市長** 職員全員の危機管理意識を高め、市民に安心して施設を利用していただけるよう、このマニュアルを積極的に活用し公共施設の安全性の向上に努めるように指示をした。

**質問** 市内小中学校の樹木は古木、老木が多く危険な状況にある。

事故を未然に防ぐために計画的に樹木の伐採が必要と思う。今後の樹木伐採計画は。

**教育長** 市内の小中学校の樹木の危険性については、樹木台帳で安全点検を行っている。年次計画で危険性が高い樹木から伐採を進め事故の未然防止に努めていく。



新しく作成されたマニュアル

撤去できない？ホテル跡廃屋!!



蔵園 晴美  
議員



**質問** 茶屋平ホテル跡は30年近く廃屋状態にある。えびの市の入口で景観を損ない、不審者など犯罪に利用される恐れがある。このような空き家は、地域全体の治安悪化にもつながる。侵入防止の防護柵設置をし、法に基づき特定空き家として指導命令などで一日も早い撤去が求められる。弁護士に依頼し撤去に向けて所有者などと協議をするべきではないか。

**市長** 事件事故が懸念される。財産管理課が中心になり、顧問弁護士に意見を求めながら庁内や警察とも対策について検討している。

**財産管理課長** 自治会長・警察からも対策を講じるように相談がきている。建物は法人所有であるが法人は解散、抵当権が設定され、

抵当権者は所有者ではなく所有者不明の状態。防護柵などを設置すれば市に管理責任が生じ無断侵入になる。県・警察・消防などと協議の場を求めるところを検討している。

**質問** 防災戸別受信機設置の可否について明確な回答がない。

**市長** 今の方式は令和5年度まで使用、今年度情報伝達手段を調査するが、イメージ的には戸別受信機の方方向性で考えている。



撤去が求められるホテル跡廃屋

# 南九州中部市議会議長会とは

本年度は4つの決議案を決議し、今後、要望書として国に送付する予定としております。

- 決議第1号 国道221号、267号、268号、447号の整備促進を求める決議
- 決議第2号 地域医療の確保及び公立病院の診療体制の強化を求める決議
- 決議第3号 家畜伝染病に係る防疫対策等の充実強化を求める決議
- 決議第4号 硫黄山噴火に伴う泥水対策等に関する決議

人吉市、伊佐市、小林市、えびの市で構成された組織であり、当該地域の興隆発展を図ることを目的とした組織です。

書面の都合により一部を抜粋して報告します。



## 決議第4号 硫黄山噴火に伴う泥水対策等に関する決議

平成30年4月に硫黄山が250年ぶりに噴火し、この噴火に伴う泥水が、えびの高原内を流れる河川に流入し、下流にある河川の水質悪化など、農畜産業、観光業、商工業など様々な産業への影響が長期に及び深刻化している。

特に、長江川水系河川の水質悪化については、ヒ素などの重金属類が環境基準値を上回る濃度で確認され、またpH値は農業用水基準を上回る数値を示したため、水田への取水が制限され、えびの市及び伊佐市の水田の一部では水稻作付けができないなど、農業を基幹産業とする当地域においては、風評被害等も含め非常事態となった。

噴火当初から、国・県・各関係機関により、泥水対策や水質改善に向けた各事業等を実施いただいた結果、水質が改善され、稲作が再開される見通しとなったことについて、御尽力に対し感謝申し上げる次第である。

しかしながら、硫黄山は依然活発な火山活動を続けており、再噴火の懸念もあることから、今年度及び来年度以降も引き続き中長期的な支援、対策等について下記事項による特段の措置を講じるよう強く要望する。

### 記

- 1 恒久的な中和処理施設の建設について、次の噴火に備えるべく、一日でも早い完成に向け、必要な対策を講じること。また、現在堆積している泥土の早期撤去及び、現地での保管場所の確保対策を講じること。
- 2 農業用水対策については、既存施設改修を含めた安定的な用水確保対策を講じること。
- 3 えびの高原の観光客数に大きな影響を与えている県道1号線の通行止め区間に対する整備について、早急に対策を講じるとともに、整備後は、硫黄山噴火前の観光客数を取り戻すため、国、県、市が連携して施策を展開すること。
- 4 上記3項目の対策に対する財政負担については地方交付税等の算定にあたり、全面的な支援を講じること。

以上、総意をもって決議する。

令和3年6月30日

南九州中部市議会議長会

会長（えびの市議会議長）北園 一正



# えびの市議会って なんだろう？

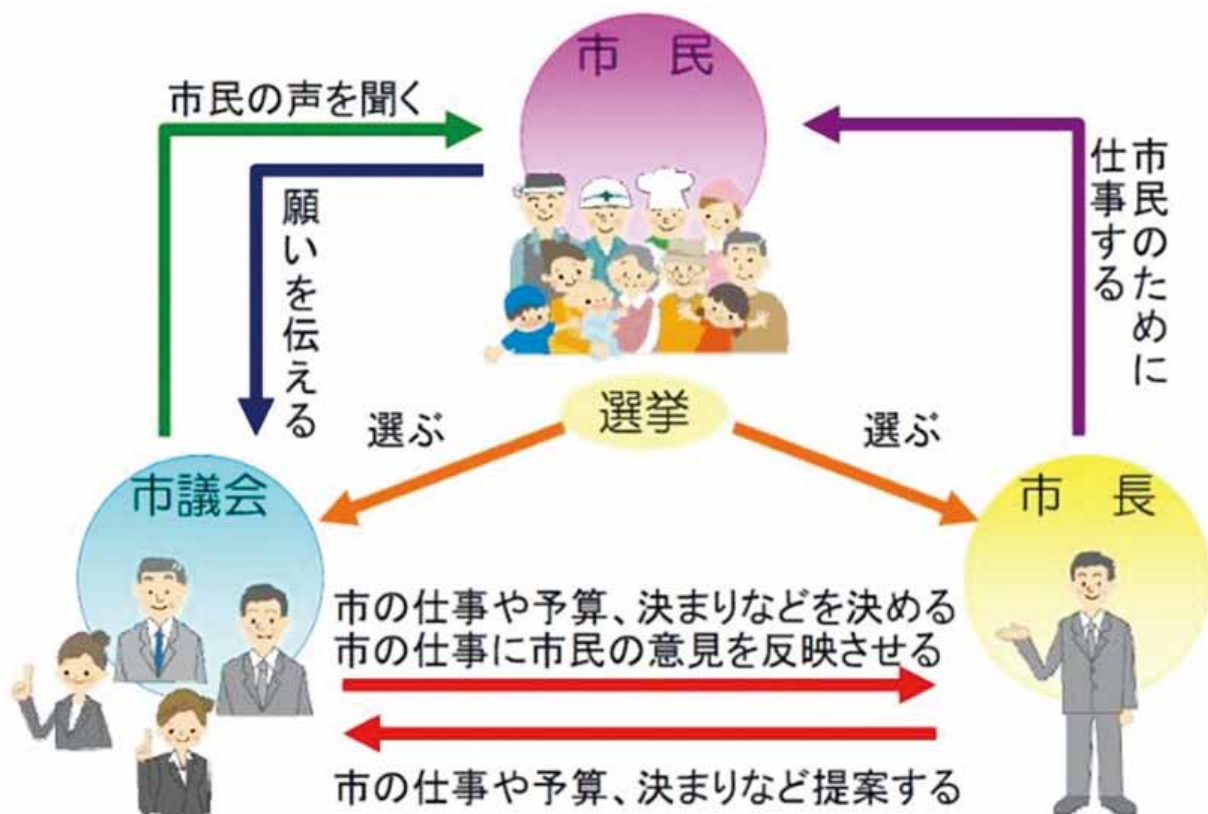


## えびの市議会とは？

国で取り組まなければならないことがらを定める「国会」があるように、えびの市にも市で取り組まなければならないことを定める「えびの市議会」が設置されています。

えびの市議会は市民の代表である議員が集まって、市民の声を市政に届け、市に対してして欲しいことや、市が行っている運営が正しいかチェックをしています。また、市の条例（ルール）や予算（お金）等も決定する機関でもあります。

えびの市議会と市長は、お互いに独立した立場にあって、それぞれの考えを出し合いながら、私たちの生活がよくなるようにお互いに努力しています。



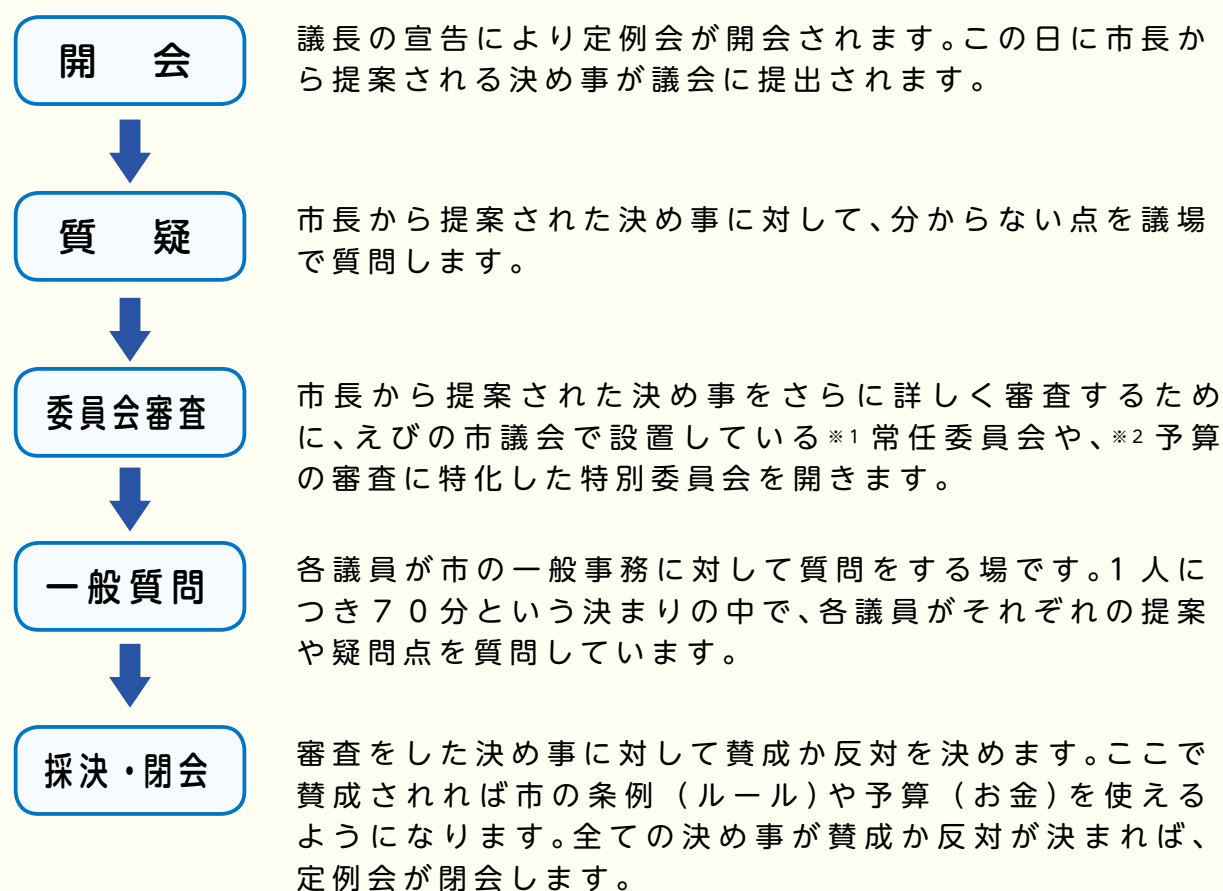
# 市議会（話し合い）のしくみ

## 定例会と臨時会

市議会は、条例により年に4回（3月、6月、9月、12月）開かれることになっています。これを「定例会」といいます。そのほかにも、必要なときに開く「臨時会」があります。



## 定例会の流れ



- ※1 総務教育常任委員会…総務課、企画課、財政課、基地・防災対策課、市民協働課、財産管理課、  
(8人)※注 税務課、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、  
水道課、市立病院、教育委員会に関する事
- 産業厚生常任委員会…市民環境課、健康保険課、介護保険課、観光商工課、畜産農政課、建設課、  
(7人) 農林整備課、福祉課、こども課、企業立地課、農業委員会に関する事
- ※2 予算審査特別委員会…3月には次年度の当初予算、6月と9月と12月に補正予算を審査します。  
(14人)※注
- 決算審査特別委員会…9月に前年度に使った予算が正しい支出なのかを審査します。  
(14人)※注

※注 次の任期から1名減

# 令和3年6月定例会 議案等審議結果表

## 1. 議案等

付託委員	番号	件名	審議結果	北園	小宮	吉留	金山	中山	遠目塚	小東	田口	松窪	上原	竹中	西原(義)	西原(政)	蔵園	栗下	
総務教育	報告第5号	専決処分したえびの市税条例等の一部を改正する条例の承認について	原案承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●
	報告第6号	令和2年度えびの市一般会計繰越明許費繰越計算書について	—																
	報告第7号	令和2年度えびの市一般会計事故繰越し繰越計算書について	—																
	報告第8号	令和2年度えびの市病院事業会計予算事故繰越しの報告について	—																
	報告第9号	専決処分した令和2年度えびの市一般会計予算の補正(第20号)の承認について	原案承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	報告第10号	専決処分した令和3年度えびの市一般会計予算の補正(第2号)の承認について	原案承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	報告第11号	専決処分した令和3年度えびの市国民健康保険特別会計予算の補正(第1号)の承認について	原案承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第30号	固定資産評価員の選任について	同意		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第31号	西諸地区水利施設管理強化事業の事務の委託について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第32号	えびの市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第33号	えびの市介護保険条例の一部改正について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第34号	えびの市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務教育	議案第35号	えびの市運動公園条例の一部改正について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算審査特別委員会	議案第36号	令和3年度えびの市一般会計予算の補正(第3号)について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第37号	令和3年度えびの市国民健康保険特別会計予算の補正(第2号)について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第38号	令和3年度えびの市介護保険特別会計予算の補正(第1号)について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算審査特別委員会	議案第39号	令和3年度えびの市一般会計予算の補正(第4号)について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 2. 議員・委員会提出議案

付託委員	番号	件名	審議結果	北園	小宮	吉留	金山	中山	遠目塚	小東	田口	松窪	上原	竹中	西原(義)	西原(政)	蔵園	栗下	
	委員会提出議案第7号	えびの市議会委員会条例の一部改正について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

△:議長は採択に加わらない ○:賛成 ●:反対 —:棄権 欠:欠席



議会広報特別委員会  
委員長 小宮 寧子

議会だよりを手取り興味を持ってくださった方、ご意見やご感想などお寄せいただいた皆さまに広報委員会一同、感謝申し上げます。

さて、今回の議会だよりが、今任期の広報委員会にとって最後の編集となりました。これまで、市民の皆さまに少しでもわかりやすく、興味を持っていただけるような誌面作りを心掛けて作成して参りましたが、まだまだ努力や改善が必要ではないかと感じているところです。

2018年の硫黄山の噴火から4年、ようやく今季よりえびの市内全域で稲作が再開できるようなり、米どころえびのにとって、待ちに待った嬉しい初夏を迎えました。不安な日々が続くコロナ禍で、青々とした緑の苗が広がる水田風景は、私たちに安らぎと癒しを与えてくれます。今年が天候に恵まれ、台風等の被害に遭わぬよう心から祈りつつ、秋の収穫を楽しみに待ちたいと思います。

編集後記